

# 事業概要シート

施策 0802 社会保障制度の安定的運営

《》の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計  
 ※ 補正予算要求時は今回の補正予算額を除く。  
 ※ 次年度予算要求時は次年度繰越額を除く。

事業名	鍼灸助成事業	現状維持	予算額	5,056 千円
			《 》千円	4,647 千円
事業期間	昭和36年度 ~	財源内訳	国庫支出金	千円
根拠法令要綱等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国民健康保険法</li> <li>・大村市国民健康保険条例</li> </ul>		県支出金	千円
			地方債	千円
			その他	千円
			一般財源	5,056 千円

【事業の目的・概要・対象】

【目的】

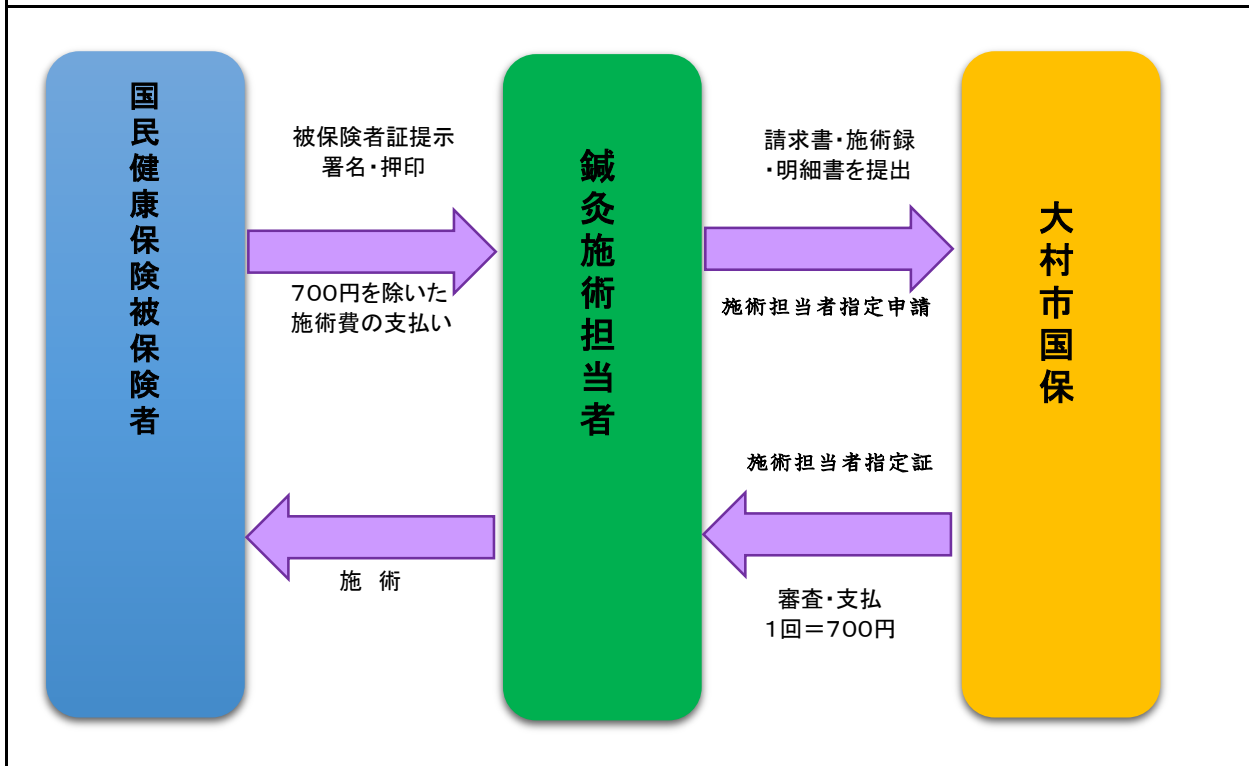
鍼灸施術により被保険者の健康の保持・増進及び医療費の伸びの抑制を図る。

【概要】

鍼灸施術1回につき700円(1人につき月8回まで)を助成する。

【対象】

国民健康保険被保険者



【背景】

疲労回復、疾病予防などの治療目的外の鍼灸施術については、保険が適用されない。被保険者の健康の保持・増進及び医療費の伸びの抑制を図るため、施術費の一部を助成する。

担当課	福祉保健部国保けんこう課	課長	坂上 正信
担当者	楠本 晃士	問合せ先	0957-53-4111 (内線110)

## 事業概要シート

### 【活動指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①	助成対象者数（月平均）	人	151	170	170	170	170
②							

### 【成果指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①	鍼灸助成件数	件	5,969	6,143	6,143	6,143	6,143
②							

### 【予算・決算】（千円）

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	合計
事業費	4,807	4,524	4,647	5,056	5,056	5,056	29,146
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他	1,784						1,784
一般財源	3,023	4,524	4,647	5,056	5,056	5,056	27,362
人件費	364	364	364	364	364	364	2,182
職員(人)	0.05人	0.05人	0.05人	0.05人	0.05人	0.05人	0.30人
時間外勤務(h)	0h	0h	0h	0h	0h	0h	0h
嘱託員(人)	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
フルコスト	5,171	4,888	5,011	5,420	5,420	5,420	31,328

妥当性 (市の関与)	鍼灸施術は、被保険者の健康や医療費抑制の観点から必要性が高いが、保険が適用されないため、市が助成すべきである。
有効性 (施策貢献度)	被保険者の減少に伴い、助成件数は減少傾向にあるが、延べ件数は約7千件の実績がある。保険給付費の抑制につながり、大村市国保の安定的な運営に有効である。
効率性 (コスト)	平成30年度に国保事業が広域化され、県内各市町で各々実施している本事業について平準化へ向けての協議が開始されるが、県全体での方向性が決定するまでは現状のまま実施する。なお、助成額を除く部分については、被保険者本人が負担している。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価意見のとおり